

興産信用金庫の環境への取組みについて

興産信用金庫は、2022年1月4日に「SDGs宣言」をいたしました。基本理念に掲げている「地域社会の繁栄に貢献する」に基づき、取組み項目として「環境に配慮した事業活動への取組みを通じて、積極的に地域社会の環境保全に取り組めます。」を掲げています。

環境に配慮した事業活動への取組み



【ペーパーレス化への取組み】

当金庫では文書の電子管理化に取り組め、コピー量の削減を目指しています。会議ではパソコン利用により、電子化した会議資料の閲覧によってペーパーレス化を実施しています。部署内の文書電子化や金庫内報告・連絡等の電子メール対応など、ペーパーレス化はもとより業務効率化・時間的節約に取り組んでいます。

【緑化推進活動「エコグリーン定期預金」】

『緑あふれる都市再生のために』環境配慮型定期預金「エコグリーン定期預金」と「エコグリーン100定期預金」にお預けいただいた金額の0.01%相当分を、東京都「花と緑の東京募金」へ寄付する取組みを行っています。平成20年度より取り扱いを開始し、皆様方のご協力のおかげで、令和6年3月に959千円を寄付し、今までに寄付した総額は24,278千円となりました。



【清掃ボランティア】

店舗ごとに地元の地域清掃活動を通じて、環境保護に取り組んでいます。本店がある千代田区では毎年、一斉清掃の日を定め、各団体が一体となって環境美化を行っています。

【店舗の緑化推進活動】

本店においては、敷地内に緑化広場を作る他、店舗ごとに、さまざまなお花を育てるなど緑化推進に取り組んでいます。



【クールビズ・ウォームビズの実施】

冷暖房の設定温度を控えるだけで、エネルギーやCO₂排出量に大きな削減効果が得られることから、5月～10月に夏季のクールビズ、11月～3月に冬季のウォームビズを実施しています。夏季は、ノーネクタイ・ノー上着・ノーリボン、冬季はセーター・ベスト・カーディガンの着用など、室内温度に合わせて快適に過ごす服装を心がけています。

【電動自転車の導入】

ガソリン消費量削減のため、電動自転車の導入を行っています。現在、本部および営業店において60台の電動自転車の導入を行いました。引き続き、脱炭素に向けて取り組んでいく予定です。

【省エネ設備の導入】

環境に配慮した省エネ設備を積極的に導入すべく、17店舗にてLED照明へのリニューアルを行いました。引き続きリニューアル工事を進めています。

【グリーンボンド債券への投資】

環境問題の解決を目指す事業への投資を通じて、「持続可能な社会の実現」に向けて積極的に貢献することを目的としています。